

MITA International School Syllabus 2019

三田国際学園中学校 2019年度 シラバス

Grade Level / Course 学年 / コース	中学1年 / RC・ICS	Subject Area / Class 教科 / 科目	数学 / 代数	Class hours 時間数	6時間/週
----------------------------------	---------------	---------------------------------	---------	--------------------	-------

1学期 中間試験 Term 1 Midterm

Name of Unit, Project 単元名	正の数と負の数	Textbooks / Materials 使用教科書 / 教材	授業プリント
------------------------------	---------	-------------------------------------	--------

Unit Description 単元の概要	数の世界を広げ、具体的な事象を通して、負の数の有用性を理解する。負の数の混じった四則計算をできるようにする。
---------------------------	--

Unit Standards 本単元の内容と評価規準			Others 備考
<p><b>知</b></p> <p><b>A1</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>数の関係を数直線上で表すことができる</li> <li>四則演算を理解し、計算することができる</li> </ul>	<p><b>B1</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>反対の性質を持つ量を正の数と負の数の数を用いて表すことができる</li> </ul>	<p><b>C1</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>身の回りにある負の数を発見し、負の数の有用性について考察できる</li> </ul>	<p>&lt;評価方法&gt;</p> <p>グループワークへの貢献度 / 宿題 / 小テスト / 単元テスト / 定期テスト / プレゼンテーション / レポート</p> <p>&lt;ICT・Creation&gt;</p> <p>プレゼンテーション / 動画作成</p>
<p><b>好</b></p> <p><b>A2</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>文章を式で表現することができる</li> </ul>	<p><b>B2</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>数の集合関係を理解することができる</li> </ul>	<p><b>C2</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>日常に潜む負の数の乗法に関連する事象を発見し、式として表現することができる</li> </ul>	
<p><b>楽</b></p> <p><b>A3</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>文章を、負の数を利用して簡潔に表現し、処理することができる</li> </ul>	<p><b>B3</b></p>	<p><b>C3</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>負の数の乗法の結果がどのようなものか考察し、論理的に説明することができる</li> </ul>	
<b>Recognition</b>	<b>Logical Thinking</b>	<b>Creative Thinking</b>	

MITA International School Syllabus 2019

三田国際学園中学校 2019年度 シラバス

Grade Level / Course 学年 / コース	中学1年 / RC・ICS	Subject Area / Class 教科 / 科目	数学 / 代数	Class hours 時間数	6時間/週
<b>1学期 期末試験 Term 1 Final</b>					
Name of Unit, Project 単元名	式の計算		Textbooks / Materials 使用教科書 / 教材	授業プリント・iBooks・Qubena	
Unit Description 単元の概要	文字式を利用することで、事象を一般化する。文字式を利用した四則計算ができるようにする。				
Unit Standards 本単元の内容と評価規準			Others 備考		
楽 好 知	<b>A3</b> ・与えられた式に数字を代入し、式の値を求めることができる	<b>B3</b> ・規則的に変化する量を、文字式を使って複数の表現方法を考え、説明でして一般化し、自分の考えを論理的に表現することができる	<b>C3</b> ・身の回りにある数量を文字式とに表現することができる	<評価方法> グループワークへの貢献度 / 宿題 / 小テスト / 単元テスト / 定期テスト / プレゼンテーション / レポート  <ICT・Creation> プレゼンテーション / 動画作成	
	<b>A2</b> ・文章を、文字式を使って表現することができる ・与えられた文字式からその数量説明を判断することができる	<b>B2</b> ・数の性質を、文字式を使ってし、定理が成り立つことを論理的にして一般化し、文字式の有用性を考察できる	<b>C2</b> ・身の回りにある数量を文字式とに表現することができる		
	<b>A1</b> ・文字式の積の表し方を理解し、表現することができる ・単項式多項式の計算規則を理解し、四則演算をすることができる	<b>B1</b>	<b>C1</b>		
	Recognition	Logical Thinking	Creative Thinking		

MITA International School Syllabus 2019

三田国際学園中学校 2019年度 シラバス

Grade Level / Course 学年 / コース	中学1年 / RC・ICS	Subject Area / Class 教科 / 科目	数学 / 代数	Class hours 時間数	6時間/週
<b>1学期 期末試験 Term 1 Final</b>					
Name of Unit, Project 単元名	方程式		Textbooks / Materials 使用教科書 / 教材	授業プリント・iBooks・Qubena	
Unit Description 単元の概要	等式で表現できる数量の関係のうち、ある条件の下で成り立つものが方程式であることを理解し、文字や解の意味を理解できるようにする。方程式の性質を利用し、具体的な事象に活用することができる。				
Unit Standards 本単元の内容と評価規準			Others 備考		
楽 好 知	A3	B3	C3 ・身の回りにある数量の関係を方程式として一般化し、他者に論理的に伝えることができる	<評価方法> グループワークへの貢献度 / 宿題 / 小テスト / 単元テスト 定期テスト / プレゼンテーション / レポート  <ICT・Creation> プレゼンテーション / 動画作成	
	A2 ・文章を文字で置き換え、方程式として表現し、解を求めることができる	B2	C2 ・身の回りにある数量の関係を方程式として一般化することができる		
	A1 ・恒等式と比較し、方程式の特性を理解できる ・方程式の基本法則を理解し、解を求めることができる	B1 ・2元一次方程式について、そのうちの1つの解が分かっているときにも1つの解を求めることができる ・多元一次方程式を1つの文字について整理することができる	C1		
<b>Recognition</b>		<b>Logical Thinking</b>		<b>Creative Thinking</b>	

MITA International School Syllabus 2019

三田国際学園中学校 2019年度 シラバス

Grade Level / Course 学年 / コース	中学1年 / RC・ICS	Subject Area / Class 教科 / 科目	数学 / 代数	Class hours 時間数	6時間/週							
<b>2学期 中間試験 Term 2 Midterm</b>												
Name of Unit, Project 単元名	比例・反比例		Textbooks / Materials 使用教科書 / 教材	授業プリント・iBooks・Qubena								
Unit Description 単元の概要	具体的な事象の中にある二つの数量を見出し、それらの間の変化や対応について調べる。関数関係を見出し、表現・考察する。											
<b>Unit Standards 本単元の内容と評価規準</b>			<b>Others 備考</b>									
<table border="0" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 33%; vertical-align: top;"> <b>楽</b>  <b>A3</b>                      ・グラフから式を読み取ることができる                 </td> <td style="width: 33%; vertical-align: top;"> <b>B3</b>                      ・問題の条件を整理し、グラフ上の交点や面積などの数量を求めることができる                 </td> <td style="width: 33%; vertical-align: top;"> <b>C3</b>                      ・身の回りにおける2つの数量の関係を一般化し、比例や反比例の有用性を考察できる                 </td> </tr> <tr> <td style="vertical-align: top;"> <b>好</b>  <b>A2</b>                      ・比例定数を求めることで式を決定することができる                 </td> <td style="vertical-align: top;"> <b>B2</b>                      ・関数の意味を理解することができる                 </td> <td style="vertical-align: top;"> <b>C2</b>                      ・文脈から読み取り、比例と反比例のどちらの関係がふさわしいのか判断                 </td> </tr> <tr> <td style="vertical-align: top;"> <b>知</b>  <b>A1</b>                      ・比例と反比例のグラフを描くことができる                 </td> <td style="vertical-align: top;"> <b>B1</b>                      ・比例と反比例のグラフを描くことができる                 </td> <td style="vertical-align: top;"> <b>C1</b>                      ・比例と反比例のグラフを描くことができる                 </td> </tr> </table>	<b>楽</b> <b>A3</b> ・グラフから式を読み取ることができる	<b>B3</b> ・問題の条件を整理し、グラフ上の交点や面積などの数量を求めることができる	<b>C3</b> ・身の回りにおける2つの数量の関係を一般化し、比例や反比例の有用性を考察できる	<b>好</b> <b>A2</b> ・比例定数を求めることで式を決定することができる	<b>B2</b> ・関数の意味を理解することができる	<b>C2</b> ・文脈から読み取り、比例と反比例のどちらの関係がふさわしいのか判断	<b>知</b> <b>A1</b> ・比例と反比例のグラフを描くことができる	<b>B1</b> ・比例と反比例のグラフを描くことができる	<b>C1</b> ・比例と反比例のグラフを描くことができる	<評価方法> グループワークへの貢献度 / 宿題 / 小テスト / 単元テスト 定期テスト / プレゼンテーション / レポート  <ICT・Creation> プレゼンテーション / 動画作成		
<b>楽</b> <b>A3</b> ・グラフから式を読み取ることができる	<b>B3</b> ・問題の条件を整理し、グラフ上の交点や面積などの数量を求めることができる	<b>C3</b> ・身の回りにおける2つの数量の関係を一般化し、比例や反比例の有用性を考察できる										
<b>好</b> <b>A2</b> ・比例定数を求めることで式を決定することができる	<b>B2</b> ・関数の意味を理解することができる	<b>C2</b> ・文脈から読み取り、比例と反比例のどちらの関係がふさわしいのか判断										
<b>知</b> <b>A1</b> ・比例と反比例のグラフを描くことができる	<b>B1</b> ・比例と反比例のグラフを描くことができる	<b>C1</b> ・比例と反比例のグラフを描くことができる										
<table border="0" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 33%; text-align: center;"><b>Recognition</b></td> <td style="width: 33%; text-align: center;"><b>Logical Thinking</b></td> <td style="width: 33%; text-align: center;"><b>Creative Thinking</b></td> </tr> </table>	<b>Recognition</b>	<b>Logical Thinking</b>	<b>Creative Thinking</b>									
<b>Recognition</b>	<b>Logical Thinking</b>	<b>Creative Thinking</b>										

MITA International School Syllabus 2019

三田国際学園中学校 2019年度 シラバス

Grade Level / Course 学年 / コース	中学1年 / RC・ICS	Subject Area / Class 教科 / 科目	数学 / 幾何	Class hours 時間数	6時間/週
----------------------------------	---------------	---------------------------------	---------	--------------------	-------

2学期 中間試験 Term 2 Midterm

Name of Unit, Project 単元名	平面図形	Textbooks / Materials 使用教科書 / 教材	授業プリント・iBooks・Qubena
------------------------------	------	-------------------------------------	----------------------

Unit Description 単元の概要	幾何学的な条件を通して、図形の性質の根底にある本質的なものを見抜く直観力を養い、その性質を論理的に考察し表現する能力を身につけることができる。
---------------------------	---

Unit Standards 本単元の内容と評価規準			Others 備考
楽	<b>A3</b>	<b>B3</b> ・作図した図形が条件に適するもの であるかを振り返り、基本的作図を識を利用して形に意味を持たせ、自活用して、条件に合った図形を作図分の考えを形で表現することができる	<評価方法> グループワークへの貢献度 / 宿題 / 小テスト / 単元テスト 定期テスト / プレゼンテーション / レポート  <ICT・Creation> プレゼンテーション / 動画作成
好	<b>A2</b> ・図形の性質、移動、作図の知識を利用して形に意味を持たせ、自分のや、図形を決定する要素に着目して考えを形で表現することができる	<b>B2</b> ・作図の方法について、図形の対称性見通しをもって考えることができる	
知	<b>A1</b> ・平面図形に関する用語や記号を知り、表現ができ、また意味を読み取ることができる	<b>B1</b> ・基本的な作図ができる 条件に合った面積を求めることができる きる	
	<b>C3</b> ・平面図形の性質、移動、作図の知識を利用して形に意味を持たせ、自活用して、条件に合った図形を作図分の考えを形で表現することができる	<b>C2</b> ・身の回りにある具体的な図形(形)に注目し、その形の意味について考えることができる	
	<b>C1</b> ・身の回りにある具体的な図形(形)に注目し、その形の意味について考えることができる		
	Recognition	Logical Thinking	Creative Thinking

MITA International School Syllabus 2019

三田国際学園中学校 2019年度 シラバス

Grade Level / Course 学年 / コース	中学1年 / RC・ICS	Subject Area / Class 教科 / 科目	数学 / 幾何	Class hours 時間数	6時間/週
<b>2学期 期末試験 Term 2 Final</b>					
Name of Unit, Project 単元名	空間図形	Textbooks / Materials 使用教科書 / 教材	授業プリント・iBooks・Qubena		
Unit Description 単元の概要	幾何学的な条件を通して、図形の性質の根底にある本質的なものを見抜く直観力を養い、その性質を論理的に考察し表現する能力を身につけることができる。				
Unit Standards 本単元の内容と評価規準				Others 備考	
楽 好 知	<b>A3</b> ・立体における位置関係を理解し、読み取ることができる	<b>B3</b> ・立体を切断したときの形を性質から判断し求めることができる	<b>C3</b>	<評価方法> グループワークへの貢献度 / 宿題 / 小テスト / 単元テスト 定期テスト / プレゼンテーション / レポート  <ICT・Creation> プレゼンテーション / 動画作成	
	<b>A2</b>	<b>B2</b> ・立体の体積や表面積を様々な見方で求めることができる	<b>C2</b>		
	<b>A1</b> ・いろいろな立体の性質や用語の意味を理解している	<b>B1</b> ・立体の体積と表面積を求めることができる	<b>C1</b> ・身の回りにある具体的な図形(形)に注目し、その形の意味について考えることができる		
<b>Recognition</b>		<b>Logical Thinking</b>		<b>Creative Thinking</b>	

MITA International School Syllabus 2019

三田国際学園中学校 2019年度 シラバス

Grade Level / Course 学年 / コース	中学1年 / RC・ICS	Subject Area / Class 教科 / 科目	数学 / 代数	Class hours 時間数	6時間/週
----------------------------------	---------------	---------------------------------	---------	--------------------	-------

2学期 期末試験 Term 2 Final

Name of Unit, Project 単元名	連立方程式	Textbooks / Materials 使用教科書 / 教材	授業プリント・iBooks・Qubena
------------------------------	-------	-------------------------------------	----------------------

Unit Description 単元の概要	式を目的に応じ見通しをもつて的確に用いることができるようにし、数量の関係を一般的、能率的に考察し、処理することができるようになる。
---------------------------	---

Unit Standards 本単元の内容と評価規準			Others 備考
楽	<b>A3</b>	<b>B3</b>	<評価方法> グループワークへの貢献度 / 宿題 / 小テスト / 単元テスト 定期テスト / プレゼンテーション / レポート  <ICT・Creation> プレゼンテーション / 動画作成
好	<b>A2</b> ・文章を文字で置き換え、2つの方程式を表現することができる	<b>B2</b>	
知	<b>A1</b> ・2元1次方程式の特性を理解する ・2元1次方程式について、そのうち ことができる ・代入法と加減法を用いて連立方にもう1つの解の組を求めることができる	<b>B1</b> の1つの解の組が分かっているとき できる	
	<b>Recognition</b>	<b>Logical Thinking</b>	<b>Creative Thinking</b>

MITA International School Syllabus 2019

三田国際学園中学校 2019年度 シラバス

Grade Level / Course 学年 / コース	中学1年 / RC・ICS	Subject Area / Class 教科 / 科目	数学 / 代数	Class hours 時間数	6時間/週													
<b>3学期 期末試験 Term 3 Final</b>																		
Name of Unit, Project 単元名	不等式		Textbooks / Materials 使用教科書 / 教材	授業プリント・iBooks・Qubena														
Unit Description 単元の概要	不等式の解の意味や不等式の性質について理解し、一次不等式の解を求めたり一次不等式を事象の考察に活用したりする。方程式での知識を活用し、考える幅を広げる。																	
<b>Unit Standards 本単元の内容と評価規準</b>				<b>Others 備考</b>														
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 20%; text-align: center;"><b>楽</b></td> <td style="width: 33%; text-align: center;"><b>A3</b> ・問われているものが値なのか ・文章で表現できる事象をよりシ ン・身近に起こり得る事象に不等 号を用いて表現し、納得のいく説 明をた解答をすることができる</td> <td style="width: 33%; text-align: center;"><b>B3</b> ・文章で表現された問題を不等 式・場面に応じた文字への条件付 けを表現することができる</td> <td style="width: 14%; text-align: center;"><b>C3</b> ・身近に起こり得る事象に不等 号を用いて表現し、納得のいく説 明をた解答をすることができる</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;"><b>好</b></td> <td style="text-align: center;"><b>A2</b> ・文章で表現された問題を不等 式・場面に応じた文字への条件付 けを表現することができる</td> <td style="text-align: center;"><b>B2</b> ・文章で表現された問題を不等 式・場面に応じた文字への条件付 けを表現することができる</td> <td style="text-align: center;"><b>C2</b> ・文章で表現された問題を不等 式・場面に応じた文字への条件付 けを表現することができる</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;"><b>知</b></td> <td style="text-align: center;"><b>A1</b> ・不等号の性質を理解し、不等 式の計算に応用することができる ・不等式の計算を解くことが できる</td> <td style="text-align: center;"><b>B1</b> ・不等号の性質を理解し、不等 式の計算に応用することができる ・不等式の計算を解くことが できる</td> <td style="text-align: center;"><b>C1</b> ・等号と不等号の違いを理解 する活動を通して不等号の有 用性を理解することができる</td> </tr> <tr> <td></td> <td style="text-align: center;"><b>Recognition</b></td> <td style="text-align: center;"><b>Logical Thinking</b></td> <td style="text-align: center;"><b>Creative Thinking</b></td> </tr> </table>	<b>楽</b>	<b>A3</b> ・問われているものが値なのか ・文章で表現できる事象をよりシ ン・身近に起こり得る事象に不等 号を用いて表現し、納得のいく説 明をた解答をすることができる	<b>B3</b> ・文章で表現された問題を不等 式・場面に応じた文字への条件付 けを表現することができる	<b>C3</b> ・身近に起こり得る事象に不等 号を用いて表現し、納得のいく説 明をた解答をすることができる	<b>好</b>	<b>A2</b> ・文章で表現された問題を不等 式・場面に応じた文字への条件付 けを表現することができる	<b>B2</b> ・文章で表現された問題を不等 式・場面に応じた文字への条件付 けを表現することができる	<b>C2</b> ・文章で表現された問題を不等 式・場面に応じた文字への条件付 けを表現することができる	<b>知</b>	<b>A1</b> ・不等号の性質を理解し、不等 式の計算に応用することができる ・不等式の計算を解くことが できる	<b>B1</b> ・不等号の性質を理解し、不等 式の計算に応用することができる ・不等式の計算を解くことが できる	<b>C1</b> ・等号と不等号の違いを理解 する活動を通して不等号の有 用性を理解することができる		<b>Recognition</b>	<b>Logical Thinking</b>	<b>Creative Thinking</b>	<p>&lt;評価方法&gt; グループワークへの貢献度 / 宿題 / 小テスト / 単元テスト 定期テスト / プレゼンテーション / レポート</p> <p>&lt;ICT・Creation&gt; プレゼンテーション / 動画作成</p>	
<b>楽</b>	<b>A3</b> ・問われているものが値なのか ・文章で表現できる事象をよりシ ン・身近に起こり得る事象に不等 号を用いて表現し、納得のいく説 明をた解答をすることができる	<b>B3</b> ・文章で表現された問題を不等 式・場面に応じた文字への条件付 けを表現することができる	<b>C3</b> ・身近に起こり得る事象に不等 号を用いて表現し、納得のいく説 明をた解答をすることができる															
<b>好</b>	<b>A2</b> ・文章で表現された問題を不等 式・場面に応じた文字への条件付 けを表現することができる	<b>B2</b> ・文章で表現された問題を不等 式・場面に応じた文字への条件付 けを表現することができる	<b>C2</b> ・文章で表現された問題を不等 式・場面に応じた文字への条件付 けを表現することができる															
<b>知</b>	<b>A1</b> ・不等号の性質を理解し、不等 式の計算に応用することができる ・不等式の計算を解くことが できる	<b>B1</b> ・不等号の性質を理解し、不等 式の計算に応用することができる ・不等式の計算を解くことが できる	<b>C1</b> ・等号と不等号の違いを理解 する活動を通して不等号の有 用性を理解することができる															
	<b>Recognition</b>	<b>Logical Thinking</b>	<b>Creative Thinking</b>															

MITA International School Syllabus 2019

三田国際学園中学校 2019年度 シラバス

Grade Level / Course 学年 / コース	中学1年 / RC・ICS	Subject Area / Class 教科 / 科目	数学 / 代数	Class hours 時間数	6時間/週
3学期 期末試験 Term 3 Final					
Name of Unit, Project 単元名	1次関数	Textbooks / Materials 使用教科書 / 教材	授業プリント・iBooks・Qubena		
Unit Description 単元の概要	既習内容である比例の知識を応用して、関数の概念をより深く理解し、現実的な現象を関数に置き換えて考察する力を養い、関数の有用性を感じさせる。				
Unit Standards 本単元の内容と評価規準					Others 備考
楽 好 知	<b>A3</b> ・問題の中から関数関係を見出し、式やグラフで表現、処理することができる	<b>B3</b>	<b>C3</b>	<評価方法> グループワークへの貢献度 / 宿題 / 小テスト / 単元テスト 定期テスト / プレゼンテーション / レポート <ICT・Creation> プレゼンテーション / 動画作成	
	<b>A2</b> ・文章で表された関数関係を式で表すことができる ・式で表された関数関係をグラフで表すことができる ・他分野との融合問題を的確に処理することができる	<b>B2</b> ・複数の関数関係の中から問題に適した	<b>C2</b> ・身近にある事象に潜む関数関係を利用して、自分の考えを表現することができる		
	<b>A1</b> ・傾きや切片の意味を理解し、表現することができる ・ $x$ の値から $y$ の値、 $y$ の値から $x$ の値を求めることができる	<b>B1</b>	<b>C1</b> ・身近にある事象に関数関係を見出し、式やグラフで表現することができる		
Recognition		Logical Thinking		Creative Thinking	